

快挙！

マスメディアは、ブームをつくる。さんざん持ち上げておいてたとえば、女子ソフトボールが世界中の競技人口が少ないから、オリンピックの競技からはずされた。(前回のオリンピックに優勝したにもかかわらず、このときは大騒ぎして持て囃したではないか。)すると、それまでの態度が一変し記事にしない。完全な無視である。

2011年7月、FIFA女子ワールドカップ・サッカーで、「なでしこジャパン」が、下馬評を覆し優勝した。決勝の米国戦で延長ののち、PK戦で劇的な勝利をものにした。公平な眼でも、米国・ドイツとは明らかに力の差があり、薄氷を踏むような勝利の連続であった。例によって、マスメディアはFIFAランキング4位だからメダルにもっとも近いと書く。なぜ4位かというと、直近の北京オリンピックでベスト4にはいったからであるが、このときにはメダルに手が届かなかった。まあ順当なところだろう。

ところが今回、なでしこの選手たちは冗談ではなく初めから優勝をねらっていたといい、そのための対策もたてていたという。そして見事に優勝してしまった。

その後の空騒ぎは、すべてのマスメディアが挙って各選手を持ち上げる。過労になるで、とこちらが心配するほどの露出度である。いわば若い女の子ばかりである。勘違いするなと言う方が酷だろう。

なでしこジャパンは、かつて予選リーグを 1 回突破したのみで、今回もだめだろうというのが大方の見方だった。ただ、前回のオリンピックでベスト 4。ベスト 1・2・3 とはレベルが違う。マスメディアはここでも 4 位だからメダルが期待できると騒ぐ。本当に信じていたなら、その記者はアホや！

具体的に書けば、ドイツは日本に負けたことはなく、前回まで（前は、日本は予選敗退）ワールドカップに連覇している。日本はランキング 1 位の米国とは、20 数回戦って 2~3 回引き分けがあるのみで、勝てない。

予選リーグから決勝トーナメントのドイツ戦の頃には日本のサッカー・スタイルが現地ヨーロッパでも評価されつつあったが、試合内容でいえば、ツイてもいた。パスで敵陣をかき乱し、相手をふりまわす。機をみてシュートする。しかし体力的に劣ると思われていたし、現に小柄な選手は競り合いのとき、相手にはじきとばされていた。

澤選手にして宮間選手にしても「超」がつくかどうかは別だが、一流であることは間違いない。澤選手はなでしこジャパンの生き字引のような選手である。前回オリンピックで味方を鼓舞するのに、「苦しくなったら、わたしの背中を見て！」と言ったという。広いピッチを縦横無尽に駆け回り、今守備で危ないところをクリアーしたと思ったら、いつの間にか攻撃にからんで得点に寄与する。当然自分も得点する。このセンスは天性のものであり、持久力も若い子らに負けてはいない。MVPにえらばれたのも当然だろう。

その他の、たとえば宮間選手など左右どちらも同じように蹴ることが出来る選手は男子を通じてもいないだろう。

5万の観衆の前で、不可解なジャッジは当然あるが、相手選手のシュートがバーにはじかれ、ポストに救われ、は幾度もあった。

すべての選手の活躍を描写したいが、とりわけ川澄選手のロングシュートは長く記憶に残るだろう。PK戦でのゴールキーパーの神懸りのようなセーブは、勝つ時にはあらわれてくる。

帰国後、あちこちの出身県で表彰をうけた選手たちであるが、石原慎太郎が、これだけの活躍をこの時期にしたことに対し、銀座でパレードすることなど考えもしない、と怒る。さすがに、鈍感な

政府が**国民栄誉賞**を授与することにした。すると末期の無能政府の  
人気取りだ、などと非難する。(まあ、そのとおりやねんけど) ソフ  
トボールのオリンピック優勝には知らぬ顔をしていたくせに、と言  
う。それは、サッカー選手たちに対して失礼だろう。・・・野球の  
WBCについても考えてもいいが、いずれにしても競技人口が違う。  
さらに重要なのは**時期**である。東日本大震災で日本中が冷え込んで  
いるときであることを考えれば国民栄誉賞は妥当だと思うのだが。

(ソフトボールも同じ時期に国際大会で米国に圧勝して優勝してい  
るが、如何せんブームがマスメディアのために過ぎ去ってしまっ  
た。まあ、マスメディアには、節操がないから) さらに日本政府  
が世界中から非難されているとき、ピッチで試合後、「世界中の友人  
たちへ、震災の支援をありがとう」という横断幕を見せて、この方  
が 政府が真実を述べずにゴジャ理屈をこねていろいろ語るよりも、  
はるかにこちらの気持ちをわかってもらえたに違いない。……………  
ほとんどは、川澄や大野選手のような純真な子たちである。驕るこ  
となく、是非オリンピックにも出場して活躍してほしい。

2011.08.27.